

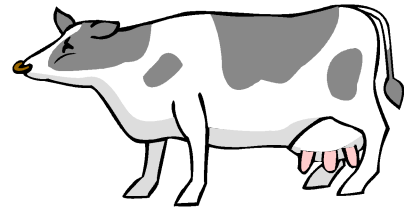
家畜衛生だより

号外
令和元年(2019年)6月発行

サルモネラ症に注意!

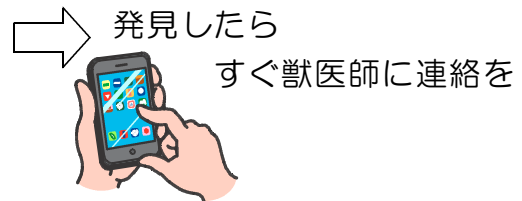
気温・湿度の上昇に伴い、環境中でサルモネラなどの細菌が増えやすい季節になりました。

次の点に注意し、サルモネラ症の発生を予防しましょう。



牛のサルモネラ症の主な症状

- 発熱（40℃前後）
- 下痢・軟便（ときに血便）
- 乳量減少・流産・肺炎 など

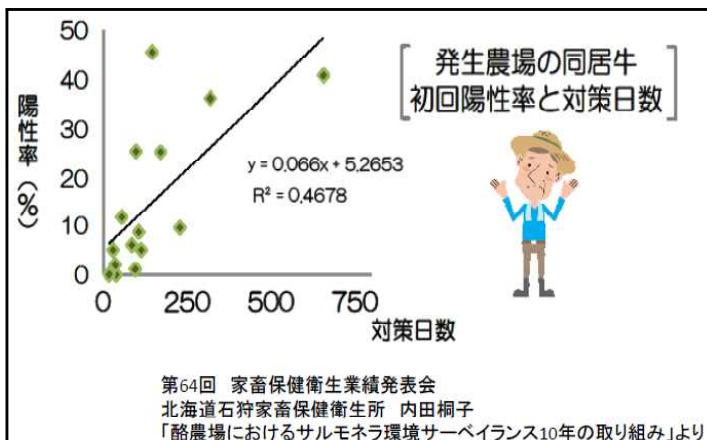


サルモネラを侵入させないために

- ▶ 敷地の出入口に石灰を散布
- ▶ 牛舎毎に踏込消毒槽を設置
- ▶ 野生動物や野鳥の侵入防止
- ▶ 導入牛の一定期間の隔離・観察

サルモネラを増やさないために

- ▶ 牛舎の定期的な清掃・消毒（特に飼槽・水槽は念入りに！）
- ▶ 異状牛の早期発見と隔離
- ▶ ストレスの少ない飼養環境づくり



Check!

牛群内に感染が広まってしまうと対策終了まで長期間を要する傾向

早期発見・早期対策が重要

北海道渡島家畜保健衛生所

TEL 0138-49-5444 (休日・時間外は携帯に転送されます)

<http://www.oshima.pref.hokkaido.lg.jp/ds/khe/index.htm>